

氏名	西 原 建 二		
学位の種類	医 学 博 士		
学位授与番号	乙 第 1036 号		
学位授与の日付	昭和54年 6 月30日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第 5 条第 2 項該当)		
学位論文題目	腱の再生, 癒着に関する研究(第 4 報) 指屈筋腱停止部の血行に 関する実験的研究		
論文審査委員	教授 寺本 滋	教授 大内 弘	教授 折田 薫三

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

ニワトリ 30 羽を用いて正常趾屈筋腱遠位部の血行および骨付着部近くでの腱切断縫合後、腱修復過程における血管の再生状態を微小血管造影と血管鋳型の走査型電子顕微鏡での観察と、あわせて組織学的検索をおこなった。深趾屈筋腱遠位部の血行は periosteal vessels と capsular vessels および vincula breva からの血行で segmental blood supply である。腱内の血管の立体構造は縦走血管束とそれらからの分枝の吻合や epitenon からの樹枝状血管がみられ部位によって走行が異なる。腱鞘血管の立体構造は、横走する血管とそれらからの分枝の吻合による網目状構造である。骨付着部近くでの縫合腱の修復にともなう血管再生は、術後 3～5 週で血管の増加、拡張が著しくその後次第に減少する。縫合法で血管の再生状態が異なる。組織学的に術後 8 週で正常に近い腱になる。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究はニワトリを用いて正常趾屈筋腱遠位部の血行および骨付着部近くでの腱切断縫合後、腱修復過程における血管の再生状態を微小血管造影と血管鋳型の走査電顕ならびに組織学的検索を行い重要な知見を得たもので価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。